

感染症発生状況

平成31年3月13日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成31年3月4日（月）～3月8日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】499名 【職員】54名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】99名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数99名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（137名）、咳・鼻水（51名）、下痢・腹痛（19名）、嘔気・嘔吐（12名）

疾病別：インフルエンザ（173名）、溶連菌感染症（34名）、胃腸炎（17名）、水痘（15名）

【職員】症状：熱（7名）、頭痛（1名）、咳・鼻水（1名）、発疹（1名）

疾病別：インフルエンザ（38名）、胃腸炎（1名）、気管支炎・肺炎（1名）

インフルエンザが流行しています。溶連菌感染症、水痘もあります。これらはもう少し流行するでしょう。

依然として職員のインフルエンザが気になります。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 河北，盛南，河南，都南地域で減少。玉山，厨川地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川，河北，盛南，河南地域で減少。都南地域で増加しました。

胃腸炎 厨川，河南地域で減少。河北，盛南，都南地域で増加しました。

水痘 都南地域で増加しました。

【県の状況（2/25～3/3）】

感染性胃腸炎は、3週続けて増加しました。県央地区でノロウイルスによる集団感染事例が報告されています。ノロウイルスは感染力が強く、少ないウイルス量で感染するので注意が必要です。せっけんと流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便の塩素系薬剤を用いた適切な処理が重要です。

水痘は、県央地区で警報値（定点あたり患者数2人）を超えました。患者の水疱内容物、咳やくしゃみ等の飛沫から感染します。予防には、ワクチン接種および患者との接触を避けることが重要です。

インフルエンザは、全ての地区で減少しました。一度かかった人が別の型にかかることもあるので引き続き注意が必要です。予防にはこまめな手洗いや体調管理、咳エチケットによる感染予防が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】